

2019年 5月 31日

パナソニック株式会社

セキュリティシステム事業の新会社設立及び戦略的資本提携について

パナソニック株式会社(以下、「パナソニック」)は、国内外のセキュリティシステム事業を担当する新会社の設立及びポラリス・キャピタル・グループ株式会社(以下、「ポラリス」)との戦略的資本提携に関する契約の締結について、本日の取締役会にて決定いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 新会社設立及び戦略的資本提携の背景

当社の社内分社であるコネクティッドソリューションズ社のセキュリティシステム事業(以下、「対象事業」)は、これまで約60年にわたり、市場のニーズに合わせて開発したセキュリティカメラなどの先進のエッジデバイスや、顔認証機能など特長のあるソフトウェアを組み合わせてお客様に提供することで事業を展開し、日本国内のセキュリティカメラ市場においてトップブランドの地位を確立しております。

セキュリティ関連ビジネスはグローバルでの安心、安全ニーズの高まりを受け、成長が見込まれる分野であり、当社は事業会社を立ち上げる事でこの分野での非連続な成長を実現することが可能と考え、このたび新会社を設立し、ポラリスと戦略的資本提携を行うことといたしました。

新会社として一層の飛躍を目指すにあたり、複数の製造業や大企業との戦略的資本提携を通じて培ったポラリスの知識と経験を活用し、今後、対象事業の強みや特長を受け継ぎながら、ポラリスより経営面を含めたリソースの支援を受けることで、独立企業体として必要な体制をスムーズかつ迅速に構築して参ります。また、積極的なアライアンス・M&A戦略も視野に入れたソリューション力の強化、それらを武器にした北米マーケットを中心としたグローバルでの収益基盤の拡充、次世代に向けた新製品や新サービスの提供、ならびに医療機器向けカメラモジュールの販売拡大などを成長戦略の柱とし、これらを着実に実現することで、将来の株式上場も視野に入れて、独立企業体としての企業価値最大化を図ってまいります。

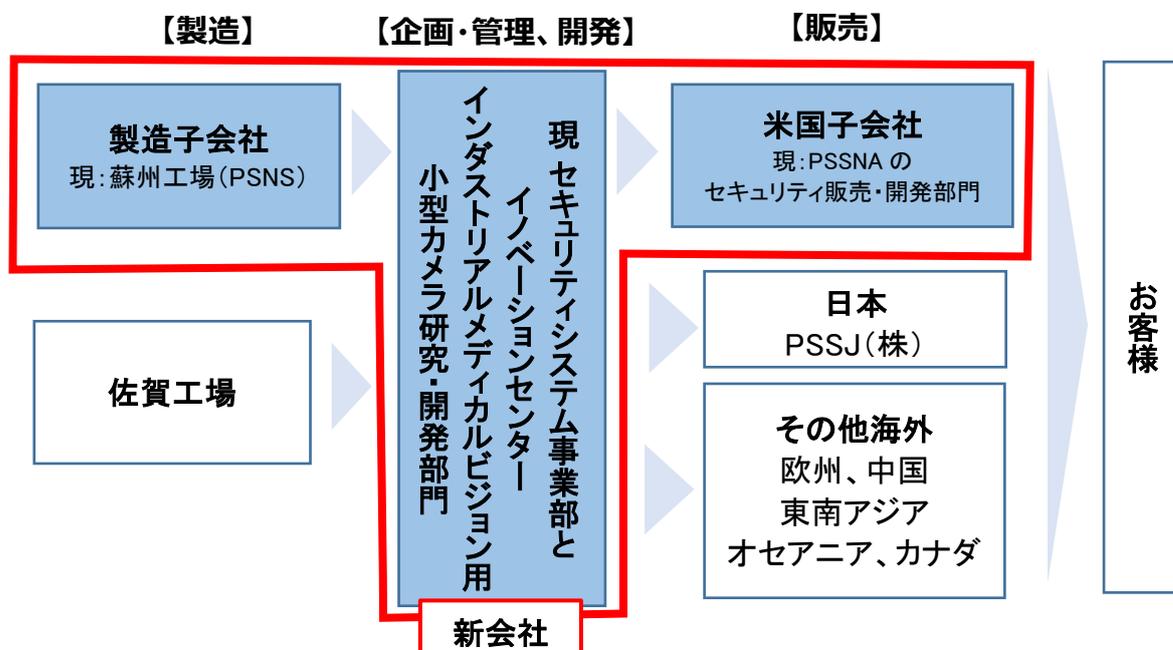
2. 新会社について

新会社は、コネクティッドソリューションズ社セキュリティシステム事業部を母体に、イノベーションセンターのインダストリアルメディカルビジョン用小型カメラ研究・開発部門を加えて設立されます。また米国のパナソニック システムソリューションズ ノースアメリカ(PSSNA)のセキュリティ販売・開発部門を母体として新たに設立する会社と、セキュリティカメラなどの製造を担当する中国のパナソニック システムネットワークス蘇州(PSNS)を新会社の子会社とします。

新会社の社名	パナソニック i-PRO センシングソリューションズ株式会社 Panasonic i-PRO Sensing Solutions Co., Ltd.
発足日	2019年10月1日(予定)
代表者	未定
本社所在地	未定
株主	ポラリス第四号投資事業有限責任組合等(80%)※ パナソニック(20%)※
主要事業	監視システム事業(インテリジェントサーベイランス) 業界特化事業(パブリックソリューション) モジュール事業(インダストリアル&メディカルビジョン)

※ 本取引に伴い設立されるSPCが承継会社の株式の100%を保有し、ポラリスが運用するファンド及び当社は当該SPCの株式をそれぞれ80%及び20%保有する予定です。

なお新会社設立後は、米国では新会社が直接、日本国内はパナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社が、上記以外の欧州、中国、東南アジア、オセアニア、カナダ、その他の地域では、現在販売を担当するパナソニックの各地域販売会社がそれぞれ新会社と契約を締結し、当社ブランドのセキュリティカメラやソフトウェアなどをお客様に提供していく予定です。



パナソニック コネクティッドソリューションズ社は、「現場プロセスイノベーション」をビジョンに掲げ B2B ソリューション事業を展開しています。「現場」とは「価値創造の場」であり「課題解決の場」でもあると考えます。その「現場」のお困りごとを、当社が製造業として100年にわたって培ってきた知見やノウハウと、センシング技術やエッジデバイス群をも含めたすり合せの技

術により、お客様との共創によって解決する取組みが「現場プロセスイノベーション」です。当社は幅広い分野へ向けて「現場プロセスイノベーション」を推進し、あらゆる「現場」のトータルインテグレーターを目指しています。

ポラリス・キャピタル・グループ株式会社について(2019年3月31日現在)

設立年月日	2004年9月13日
代表者	代表取締役社長 木村 雄治
資本金	1億円
所在地	東京都千代田区丸の内 1-9-1 グラントウキョウノースタワー38階
運用ファンド	ポラリス第一号投資事業有限責任組合(出資総額 296億円) ポラリス第二号投資事業有限責任組合(出資総額 319億円) ポラリス第三号投資事業有限責任組合等(出資総額 520億円) ポラリス第四号投資事業有限責任組合等(出資総額 750億円)
ホームページ	http://www.polaris-cg.com/

本取引は、関係当局の承認等を前提として、2019年10月1日に完了する見込みです。